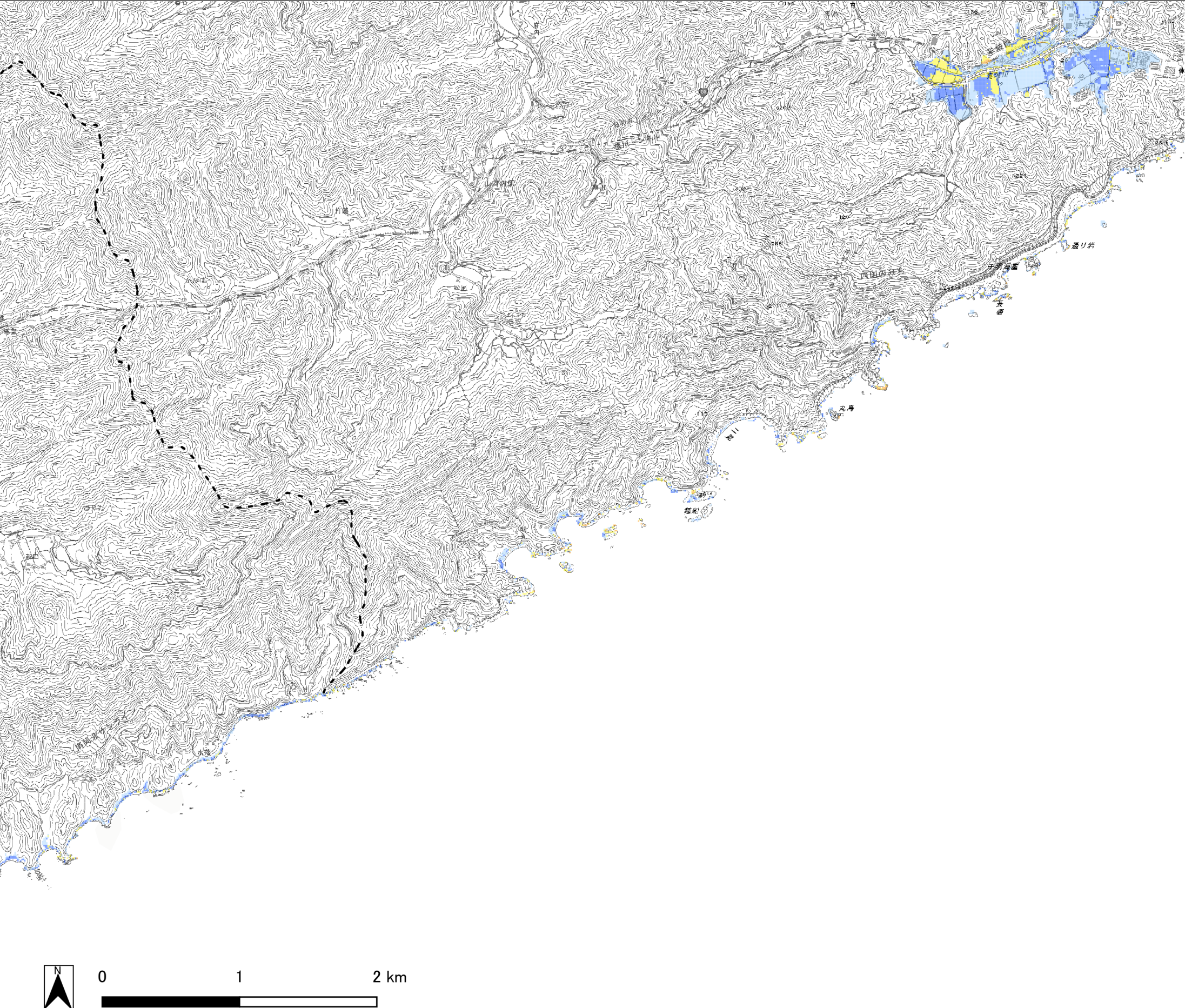




この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図 25000 を複製したものである。（承認番号 令元四複、第 37 号）

【位置図】

【凡例】

浸水継続時間

- 1週間以上
- 3日～1週間
- 1日～3日
- 12時間～1日
- 12時間未満

【説明文】

- 高潮浸水想定区域図は、水防法第 14 条の 3 に基づき、想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合の浸水区域、浸水深、浸水継続時間を 2 種類の図面中表示したものです（浸水区域、浸水深は別図で整理）。
- 高潮浸水想定区域図は、複数の経路で高潮浸水シミュレーションを実施し、最大の浸水区域及び浸水深、最長の浸水継続時間を表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨の洪水が同時に発生した場合を想定しています。
- 基準とする潮位（朔望平均満潮位+異常潮位）に台風の影響による潮位上昇を加えて浸水を想定しています。台風通過後は、潮位が通常のア文潮で時間変化するものとして排水時間を想定しています。
- 高潮浸水想定区域図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水（内水）などにより、浸水想定区域以外での浸水の発生や、浸水深が深くなる場合があります。
- 高潮浸水想定区域図では、白色箇所は水面もしくは 0.5m 以上の浸水なしを意味します。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- この図に関する詳細な説明については、「高潮浸水想定区域図について（解説書）」をご参照ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町が作成するハザードマップ等を活用してください。

【基本事項】

(1) 作成主体	徳島県
(2) 指定年月日	令和 2 年 9 月 1 日
(3) 告示番号	徳島県告示第 547 号
(4) 指定の根拠法令	水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条の 3 第 2 項
(5) 指定の前提となる高潮	中心気圧 900hPa の台風による高潮

【用語の解説】

浸水継続時間：0.5m 以上の浸水が継続する時間
(0.5m 未満の浸水は、さらに継続する可能性があります。)

・避難が困難となり孤立する可能性がある浸水深
・1 階の床高